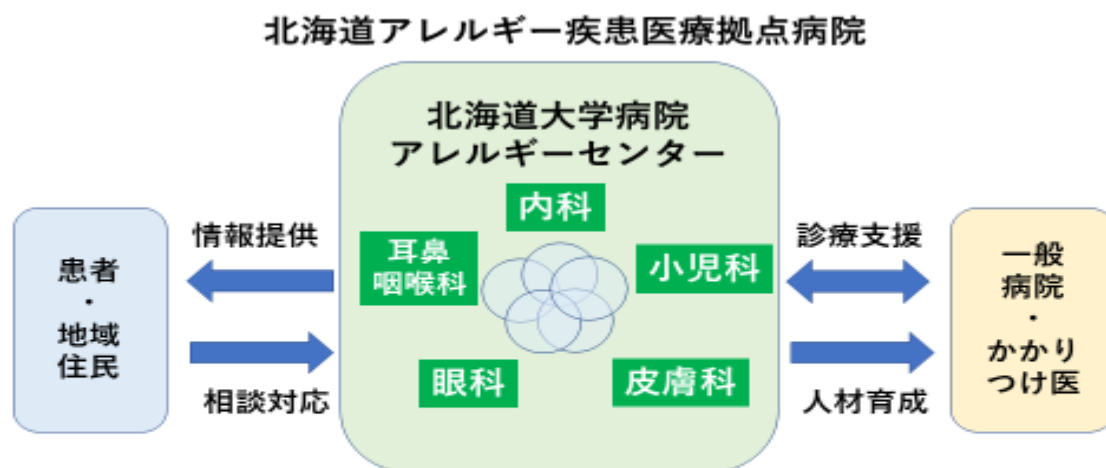


令和 4 年度北海道アレルギー疾患医療連絡協議会  
協議事項 1：北海道アレルギー疾患医療拠点病院（北海道大学病院）の組織体制  
及び令和 4 年度アレルギー疾患対策に係る取組（案）について

## 概要

近年、喘息、アレルギー性鼻炎・結膜炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなどのアレルギー疾患が増加している。個々の疾患はそれぞれ異なる診療科で診察となるが、一人の患者が複数のアレルギー疾患に罹患する場合も多く、総合的な診療が求められている。北海道大学病院（北海道アレルギー疾患医療拠点病院）では、2022 年 4 月 1 日より「北海道大学病院アレルギーセンター」を開設した。当院では、アレルギー疾患専門医、コメディカルが連携し多岐にわたるアレルギー疾患を総合的に管理し、最新の知見に基づく最適な医療を提供する。また、地域の医療機関（北海道アレルギー疾患医療地域協力病院など）とも連携し、アレルギー疾患に関する診療及び情報の発信を行う。当院では、アレルギー疾患予防・治療のための新たな研究を進めており、その成果をもって社会全体への貢献を目指す。

## 組織体制



## 令和4年度の取組（案）

### 1. 北海道アレルギー疾患医療拠点病院（北海道大学病院アレルギーセンター）ホームページの立ち上げ

拠点病院にホームページ（北海道アレルギー疾患医療総合情報サイト）を立ち上げ、患者や地域住民、医療従事者向けのアレルギー疾患医療に係る情報提供を行う。

### 2. 市民公開講座開催

年1回アレルギー疾患の市民公開講座を開催する。アレルギー疾患の最新情報を講演し、質問を受けることで、市民からの相談に答える。

※上記の他、今後、コメディカルを対象とした講座等の開催も検討する。

### 3. アレルギー学術講演会の開催

年1回アレルギー研究の学術講演を開催する。全道のアレルギー疾患を診察している医師を対象に、最新の学術研究発表の場を提供するとともに、道外から各科のオピニオンリーダーを招き、講演いただく。

### 4. アレルギー専門医の育成

拠点病院を中心として、アレルギー疾患を専門として診察治療できる医師を育成する。

### 5. 北海道アレルギー疾患医療拠点病院・地域協力病院診療連携会議の開催

年1回オンラインで開催を予定。各病院の医療従事者による情報交換等を行う。